

# オオタバコガ情報第1号

平成24年9月3日  
愛知県農業総合試験場  
環境基盤研究部病害虫防除室

## 1 発生及び被害概況

オオタバコガは花きや野菜を加害する害虫で、キクでは9～10月に開花する作型で被害が最も多く、花蕾が加害されたり心止まりとなります。キャベツでは結球部が加害され、商品価値が著しく損なわれます。8月下旬調査におけるキクの被害茎率は全体的には平年並ですが、尾張地域と東三河地域の一部ほ場で、高いほ場を確認しています。

## 2 フェロモントラップにおける誘殺状況

キクほ場に設置したフェロモントラップにおける誘殺数は、稲沢市では平年に比べやや少なく推移しています。豊川市では、7月第4、第5半旬に平年よりやや多く誘殺されましたが、現在はおおむね平年並です。また、キャベツほ場に設置したフェロモントラップにおける誘殺数は、豊橋市で8月下旬までやや多く推移しています(図)。

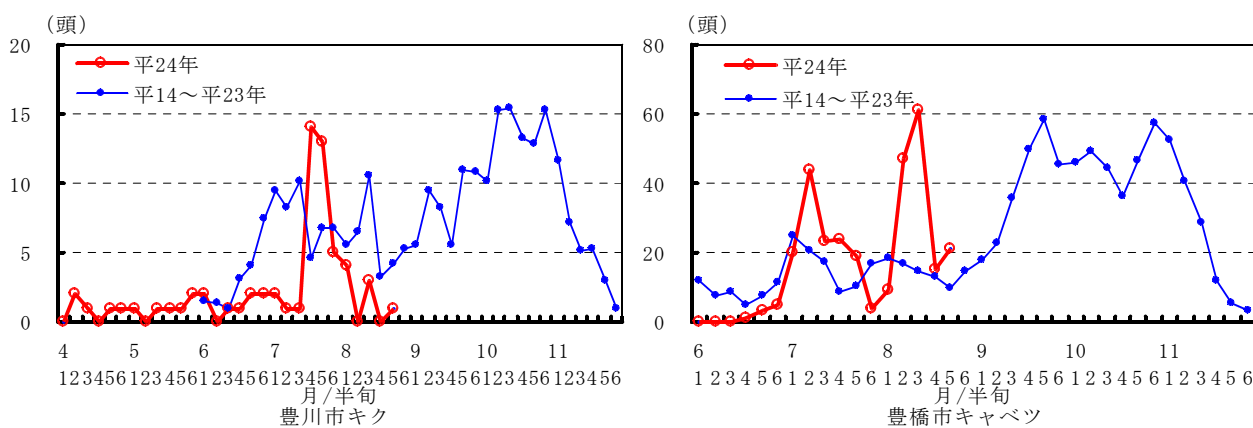


図 オオタバコガのフェロモントラップにおける誘殺状況

## 3 今後の予測

気象予報によると9月は気温が高く、オオタバコガの発生に好適な条件が予想されているので、今後発生が増加すると予測されます。

## 4 防除対策

- (1) 中齢以降の幼虫は薬剤の防除効果が劣るので、早期発見、早期防除に努めましょう。
- (2) キャベツの育苗施設では、成虫の侵入を防止するため、防虫ネットで被覆しましょう。
- (3) 薬剤感受性の低下を防ぐために、同一系統の薬剤を連用しないようにしましょう。
- (4) 農薬の散布にあたっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努めましょう。

表 オオタバコガに対する主な防除薬剤

作物	薬剤名	系統
キャベツ	ファルコンフロアブル	I GR (脱皮促進)
	プレオフロアブル	プロペニルオキシフェニル
	コテツフロアブル	ピロール
	フェニックス顆粒水和剤	ベンゼンジカルボキサミド
	プレバソフフロアブル5	ピラゾール
キク	スピノエース顆粒水和剤	スピノシン
	デルフィン顆粒水和剤	BT剤
	ラービフフロアブル	カーバメート
	ロムダンフロアブル	I GR (脱皮促進)
	プレオフロアブル	プロペニルオキシフェニル
	フェニックス顆粒水和剤	ベンゼンジカルボキサミド